



安原町の流しそうめん



天白町、中ノ丁、東ノ丁、安原町のぼんぼん

この夏、安原地区の各町会が企画したさまざまな行事を紹介しましょう。

七月二十六日(土)には四ヶ所で開催されました。中原町は美須々第一遊園地で約四百人参加の夏祭り。夜店やビンゴ大会の外松川響岳太鼓やケ・セラによる演奏もあり、大変な賑わいでした。天白町・中ノ丁・東ノ丁は合同で流しそうめん大会です。子ども向けに輪投げ、ビンゴ、花火もあり、五十人の参加でした。安原町は消防団と共催のバーベキュー大会。新町緑地公園に消防車を展示して子ども達も

説明を受けたり乗せてもらったり。地域の人と消防団のふれあいを兼ね、流しそうめんと西瓜割りも楽しみました。萩町は今年初めて開催されたバーベキュー大会。新しく引越して来られた方も大勢参加され、ビンゴを楽しみながら交流を深めました。

元原町は八月三日(日)に青山様ぼんぼんに合わせて夏祭りを開催。町内を一周した後、元原公民館の広場で金魚すくい、ヨーヨーつりをしたり松本ぼんぼんを踊ったり、大人と子ども総勢百人の賑やかなひとときでした。

新町は八月九日(土)に公民館でのお祭り。昼の部は子ども達が輪投げ、ヨーヨーつ

### 住民が楽しく暮らす 町会の夏の行事

七月十九日に安原地区の夏祭りが開催されました。雨天が心配されたため、屋内での開催となりましたが、来場者数約二百五十人と盛況に行われ、地域住民と公民館利用者の交流の場となりました。

まずは、あさひ学園の太鼓演奏です。威勢のよい太鼓に会場は熱気に包まれました。また、その後の松本アルプホ



り、くじ引きやカレーとかき水を食べたりして過ごしました。夜は大人の部。台風のため屋内での焼肉となりました。夕方にはぼんぼんも行う筈が、回れないため記念撮影のみでした。この日は両下町もバーベキュー大会を計画していましたが、残念ながら台風のため中止となってしまいました。両下町では七月十二日(土)

七月十九日に安原地区の夏祭りが開催されました。雨天が心配されたため、屋内での開催となりましたが、来場者数約二百五十人と盛況に行われ、地域住民と公民館利用者の交流の場となりました。

まずは、あさひ学園の太鼓演奏です。威勢のよい太鼓に会場は熱気に包まれました。また、その後の松本アルプホ



萩町の一コマ



中原町の一コマ

に子ども会の七夕祭りがあり、地区公民館で七夕を作った後、町会のゴミステーションに飾りました。

各町会がそれぞれに工夫を凝らして開催した夏の行事。準備は大変ですが住民の皆さんが親しく集うことができました。地域の絆が重視される今日、貴重なふれあいの時間となりました。

に子ども会の七夕祭りがあり、地区公民館で七夕を作った後、町会のゴミステーションに飾りました。

各町会がそれぞれに工夫を凝らして開催した夏の行事。準備は大変ですが住民の皆さんが親しく集うことができました。地域の絆が重視される今日、貴重なふれあいの時間となりました。

子供向けの輪投げ大会ではお目当ての商品を狙って真剣な表情で熱戦が繰り広げられました。

ファイナレは全員参加のビンゴ大会です。子供も大人もビンゴまであと一つのところでなかなか当たらないとなりお祭りは一層盛り上がりを見せました。

楽しい時間はあっという間

子供向けの輪投げ大会ではお目当ての商品を狙って真剣な表情で熱戦が繰り広げられました。

ファイナレは全員参加のビンゴ大会です。子供も大人もビンゴまであと一つのところでなかなか当たらないとなりお祭りは一層盛り上がりを見せました。

楽しい時間はあっという間



サマーナイトフェスタ IN 安原

に過ぎるもので、宴もたけなわのところではありましたが、楽しい思い出と、お土産を持って皆さん自宅へ帰っていききました。

### 各町会の夏祭り開催状況

町会名	名称	実施日	会場	参加人数	内容
新町	子ども納涼祭とぼんぼん、大人納涼祭	8月9日(土)	新町公民館	50人 32人	輪投げ、ヨーヨーつり、くじ引き、ぼんぼんの写真撮影など 焼肉大会
安原町	消防団とのふれあいバーベキュー大会	7月26日(土)	新町緑地公園	50人	消防車の展示及び試乗、バーベキュー大会(流しそうめん、スイカ割りなど)
萩町	バーベキューの夕べ	7月26日(土)	町内駐車場	50人	バーベキューとビンゴ大会
天白町 中ノ丁 東ノ丁	夏祭り	7月26日(土)	天白公民館	50人	輪投げ、ビンゴ大会、流しそうめん、花火大会
両下町	夏祭り	7月12日(土) 8月9日(土)~10日(日)	安原地区公民館 町内駐車場	10人 約40人	七夕作りと茶話会 台風によりバーベキュー大会中止
元原町	夏祭り	8月2日(土) 8月3日(日)	元原町公民館	約100人	公民館で七夕作り 青山様・ぼんぼん、金魚つり、ヨーヨー釣など夜店、松本ぼんぼんの踊り
中原町	夏祭り	7月26日(土)	美須々第1遊園地	約400人	松川響岳太鼓、ケ・セラ演奏会、ビンゴ大会、夜店

# 三町会による太白公民館恒例の夏の一大イベント 留学生との文化交流会開催



平成十五年に始まった太白町・中ノ丁・東ノ丁で構成する太白公民館では、この時期に信大留学生との交流会を開催、今年で十二回目となりました。今回はハンガリー・インドネシアからの留学生の方に母国の文化・教育・宗教・習慣・経済等々、多岐に渡り語って頂きました。

来日して僅かな間に習得した日本語、苦勞と努力の跡を感じます。日本の文化に真剣に馴染む姿に心打たれました。我々の活動はグローバル社会において小さな試みでしょうが、こうして異文化に接する事でお互いに知識を広め理解し、あらゆる垣根を乗り越えた草の根交流が世界平和の礎に繋がる事と信じます。短時間で繋がる事と信じます。



ラーヘルさん(左)、モンドラさん(中央)、広瀬町会長(右)

らしに直に触れて頂く事で、庶民の暮らしと城下町松本の留学生生活をエンジョイして頂ければ大変嬉しく思います。過去の交流会で特に印象に残った話は、イラクからの留学生の事です。忘れる事はありませぬ。戦火を逃れ留学、人間の強さと命の尊さを学ぶ事が出来ました。

交流会の開催は提案者現東ノ丁町会長広瀬清さん(当時東ノ丁公民館長)の力に因る処大。海外勤務の経験から外国人との交流の

## 地域の話題 ⑤ 人格完成…目指す「空手旭町道場」

白い道着に帯を締め、稽古場の子供たちは帯を締め、稽古を決めてゆきます。「正しく生きる事を学び稽古して成長を目指す」人格の完成が空手道場の五条訓の最初の言葉。空手道の型が整って決まると、美しく見えてきます。成長して行く一コマなんだと感じられました。

旭町小学校から公民館に道場を移して四年以上が経ちま

楽しさ・大切さを実感、地域の人々にも味わって欲しいとの思いからスタートしたので

広瀬さんは毎回信大の国際交流課に足を運び、人選から資料作成まで細部に渡り準備をして下さいます。すてきな演出に感謝しております。

留学生の活躍を応援します。



大勢が集う交流会

す。毎週木曜日の夜七時から一時間半が空手旭町道場の時間です。

旭町道場に現在集まるメンバーは五名から十名ほど、市内の小学生と中学生が中心です。日本空手松涛連盟の師範の野村宗宏さんは、昨年東京開催の同連盟の世界大会・型の部(五〇歳以上)の優勝者です。稽古に励む道場のメンバーには長野県の代表の中学生もいます。

親子で通われるお母さんも居られました。子供から親から家族みんな一緒に空手で汗

## いちよう並木

松本市立博物館で「戦争と平和展」を観て来ました。

平和を考える時、「戦争遺産」を学ぶことも必要だと思

いました。

信州大学松本キャンパスは旧松本歩兵第五十連隊の跡地です。今、その証として残るのは糧秣庫(りょうまぐら)だったと言われる赤レンガ造りの建物だけです。

五十連隊は、シベリア出兵、日中戦争そして太平洋戦争と日本の歴史を証言する「戦争遺産」です。町を挙げて誘致した五十連隊の衛戍(えいじゆ)それは松本を軍都として発展させた原動力をかきま

す。

「楽しそうだから」「楽しいから」と、後から始めたお母さんも、継続しているお子さんに通い始めた理由を話してくれました。

「子供たちが長く続けても

らえ、生活の一部になるように、これから

の目標」と、野村師範は述べられました。

村師範は述べ



全員集合

型の切れ味鋭く小気味よく、観ていると温かで、楽しんでいるんだらうな、と感じられる稽古場でした。年齢も性別も関係なく、入門をお待ちしています。

※糧秣庫(りょうまぐら) 軍隊の食料を保管する倉庫  
※衛戍(えいじゆ) 軍隊が一つの土地に長く駐屯して警備・防衛の任に当たること